

| | | | |
|-------|--|-------|----------|
| 授業科目名 | 地域課題探求講座 | 科目コード | G1202P04 |
| 英文名 | Course in Regional Problem Exploration | | |

| | | | |
|------|------------------|--|--|
| 科目区分 | 学部共通科目 - 地域づくり科目 | | |
|------|------------------|--|--|

| | | | |
|-------|---------|-------|---------|
| 職名 | 准教授 | 担当教員名 | 伊藤 葵 |
| 学部 | 現代社会学部 | 学科 | 現代社会学科 |
| 曜日 | 金曜日 金曜日 | 時限 | 3限目 4限目 |
| 開講時期 | 2年前期 | 授業の方法 | 講義 |
| 必修・選択 | 選択 | 単位数 | 2単位 |

| | | | |
|-------|--|--|--|
| 授業の概要 | <p>本科目は今日の地域社会がどのような問題点や課題を掲げ、どのような対策を講じていくべきか、問題発見型・課題解決型学習を目指します。具体的には、県内の地域社会の現状を理解し、論理的、体系的に分析・発表できる力を養成するために、外部講師等を招聘して実践的な学習を行うこととします。また、講義形式だけではなくグループワークや発表の時間も設けることで、アクティブ・ラーニング型の授業を実施します。</p> <p>授業は、2コマ連続・隔週で実施します。1コマ目は教員による説明および外部講師による講義、2コマ目は講義内容を基にグループでの地域課題分析および発表を行います。授業実施日については、第1回ガイダンスにて説明します。 (担当教員：実務経験あり)</p> | | |
|-------|--|--|--|

| | | | | | |
|-------|---------|--------|---------|--|--|
| キーワード | 地域問題の発見 | 地域課題解決 | 課題解決型学習 | | |
|-------|---------|--------|---------|--|--|

| | | | | | |
|------|---|--|--|--|--|
| 到達目標 | 県内の地域社会の現状や問題について理解すること。(30%) | | | | |
| | 地域課題に対して、どのような解決アプローチがあるのかについて理解すること。(30%) | | | | |
| | グループワークや発表を通して、地域課題解決に向けた自身の意見を発信すること。(40%) | | | | |
| | | | | | |

| | | |
|------------|---------------------|---------------|
| ディプロマポリシー | 4.社会人としての能力(社会性の向上) | |
| カリキュラムポリシー | 専門分野に共通する基礎知識の向上 | 幅広く多様な専門知識の修得 |

| キー・コンピテンシー(重視する能力) | | | | |
|--------------------|-----|-------|-------|-------|
| コミュニケーション力 | 協働力 | 課題解決力 | 人間理解力 | 教育支援力 |
| | | | | |

| 教授方法(授業方法) | | | | | |
|------------|-------|----------|--------|------------|--------------|
| 知識教授型 | 対話型授業 | 演習・反復型授業 | グループ演習 | 地域フィールドワーク | 授業外学修指導・自主活動 |
| | | | | | |

授業計画

| 回数 | 授業内容 詳細 | 標準時間 |
|-----|---|------|
| 第1回 | <p>ガイダンス 本講義の進め方および問題発見型・課題解決型学習について説明します。また、地域社会の現状や問題の概要について学びます。</p> | |
| | <p>【予習】自身が感じる地域の問題について考えてきてください。</p> | 30分 |
| | <p>【復習】授業中に配布したテキストやノートを参考に、課題を提出してください。</p> | 30分 |
| 第2回 | <p>地域課題 地域創生の現状と課題（外部講師）</p> | |
| | <p>【予習】富山県のホームページに掲載されている「とやま未来創生戦略」に目を通す。</p> | 30分 |
| | <p>【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。</p> | |
| 第3回 | <p>グループワーク 地域課題 の内容を基に、グループでの討論と発表。</p> | |
| | <p>【予習】第2回の講義内容を整理したノートを確認する。</p> | |
| | <p>【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。</p> | 60分 |
| 第4回 | <p>地域課題 コンパクトシティ政策について（外部講師）</p> | |
| | <p>【予習】富山市のホームページに掲載されている「富山市のコンパクトシティ政策」に目を通す。</p> | 30分 |
| | <p>【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。</p> | |
| 第5回 | <p>グループワーク 地域課題 の内容を基に、グループでの討論と発表。</p> | |
| | <p>【予習】第4回の講義内容を整理したノートを確認する。</p> | |
| | <p>【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。</p> | 60分 |
| 第6回 | <p>地域課題 自治体における少子高齢化対策について（外部講師）</p> | |
| | <p>【予習】少子高齢化に関するニュースや新聞記事をノートにまとめる。</p> | 30分 |
| | <p>【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。</p> | |
| 第7回 | <p>グループワーク 地域課題 の内容を基に、グループでの討論と発表。</p> | |
| | <p>【予習】第6回の講義内容を整理したノートを確認する。</p> | |
| | <p>【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。</p> | 60分 |
| 第8回 | <p>地域課題 災害や鳥獣被害等への対策について（外部講師）</p> | |
| | <p>【予習】外部講師と調整し、事前に予習内容を提示。</p> | 30分 |
| | <p>【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。</p> | |

| | | |
|------|---|-----|
| 第9回 | グループワーク 地域課題 の内容を基に、グループでの討論と発表。 | |
| | 【予習】第8回の講義内容を整理したノートを確認する。 | |
| | 【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。 | 60分 |
| 第10回 | 地域課題 民間組織による地域課題解へのアプローチ 1 | |
| | 【予習】外部講師と調整し、事前に予習内容を提示。 | 30分 |
| | 【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。 | |
| 第11回 | グループワーク 地域課題 の内容を基に、グループでの討論と発表。 | |
| | 【予習】第10回の講義内容を整理したノートを確認する。 | |
| | 【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。 | 60分 |
| 第12回 | 地域課題 民間組織による地域課題解へのアプローチ 2 | |
| | 【予習】外部講師と調整し、事前に予習内容を提示。 | 30分 |
| | 【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。 | |
| 第13回 | グループワーク 地域課題 の内容を基に、グループでの討論と発表。 | |
| | 【予習】第12回の講義内容を整理したノートを確認する。 | |
| | 【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。 | 60分 |
| 第14回 | 地域課題 産学官連携による地域課題の解決 | |
| | 【予習】外部講師と調整し、事前に予習内容を提示。 | |
| | 【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。 | |
| 第15回 | グループワーク + 総括 地域課題 の内容を基に、グループでの討論と発表し、最後に全体の総括をする。 | |
| | 【予習】第14回の講義内容を整理したノートを確認する。 | |
| | 【復習】講義の内容やグループワークの内容を踏まえ、小レポートを提出。 | 60分 |
| 第16回 | | |
| | 【予習】 | |
| | 【復習】 | |

| | | | |
|----------------|---|----------------|------|
| 評価方法 | グループ発表および小レポート（70%）、期末レポート（30%）とし、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。 | | |
| 使用資料 <テキスト> | 指定なし | 使用資料 <参考図書> | 指定なし |
| 授業外学修等 | 講義中に配られたプリントや自分の講義ノートをよく復習するようにして下さい。また、グループワークやレポート課題では、事前の予習が大切となります。 | | |
| 授業外質問方法 | 疑問や質問にはオフィスアワー以外でも対応します。対応可能時間はメールで確認して下さい（aito@tuins.ac.jp） | | |
| オフィス・アワー | 木曜日 1 時限 | | |